



中央中だより

令和5年6月15日

TEL 042-473-8881・特支8814 FAX 042-472-7999

教育目標：共に生きる喜びをつかもう。

・進んで学ぶ ・人を思いやる ・体力をつける

行動目標：自主・自律・自治・表現

人を思いやるとは

校長 齋藤 実

第40回運動会は、平日にもかかわらず昨年を上回る約500名の保護者の皆様に生徒の熱のこもった競技、演技をご覧いただくことができました。保護者の皆様より「生徒が楽しそうに、生き生きと活動していた」との感想が多くありました。「学級のきずな作り」「生徒の居場所、役割作り」が運動会の大きなねらいです。これまでの学級がよりきずなが深まり、学級の中で生徒一人一人が役割を果たせたと感じております。

さて、6月は東京都教育委員会の「ふれあい月間」になります。「いじめ」「自殺」「暴力行為等の問題行動」「不登校等」の早期発見、早期対応、未然防止等につながる取組みを行います。中央中学校では、生徒への生活アンケート実施を中心に早期発見、早期対応につなげてまいります。

【いじめ防止対策推進法】では、いじめの定義を以下のようにしています。

（定義）第2条 「いじめ」とは、児童等に対して（中略）他の児童が行う 心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われる ものを含む。）であって（中略）心身の苦痛を感じているものをいう。

当事者が「こっそり話したつもり」や「ふざけただけ」また、SNSへの書き込みについても「思ったことを 書いただけ…」であったとしても他の生徒にとって「心身の苦痛を感じた」場合にはいじめとなります。中央中学校ではそのようなことが断じてあってはなりません。これまで「相談したのに真剣に取り組んでくれなかった」など生徒がせっかく相談したのに解決に至らなかったという報告もありました。6月のふれあい月間ではどんなささいなことも見逃さず、誰も置き去りにしない、安心して学べる学校を目指してまいります。

なお、相談事案があった場合には、保護者に連絡をさせていただき、生徒からの聴き取りを慎重に行い事実の確認をします。何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

中央中学校の教育目標の一つに「人を思いやる」という項目があります。朝礼で、「思いやりのある人」とはどんな人でしょうか?と問いかけました。言い換えて「どんなことができる人が思いやりのある人」でしょうか。いろいろな回答があると思います。私は、次の5点をあげてみました。

1「相手の立場にたって考えられる人」2「相手の気持ちを考えられる人」3「お互い様と思える人」4「自分ができる＝だれでもできると思わない人」5「言葉は時として凶器になることを知っている人」です。私たちは、人と人との関わりの中で生活をしています。互いに思いやりがある関係を築くことでより安心に過ごせると 생각합니다。ご家庭でも「思いやり」について話し合ってみてください。

入場行進



1年いかだ流



3年大むかで



2・3年有志・ソーラン



選手宣誓



7組大縄跳び



2年大縄跳び



学級対抗リレ



戮力協心

つかめ光り輝く優勝を

優勝クラス 《 1年 優勝 1・3組 2年 優勝 3組 3年 優勝 1組 7組 敢闘賞 》

～保護者アンケートより～

- 子供たちの活き活きとした姿、クラス団結して競技に取り組む姿勢も見ることが出来、嬉しく思いました。（1年）
 - いきいきと頑張っている姿に感動したし、勇気もらいました。（2年）
 - 大ムカデとソーランの姿にさすが3年生、良い姿を見せてもらいました。（3年）
- その他にも、感想やご意見を多数いただきました。ありがとうございます。

～

中

央

中

生

の

活

躍

～

〈敬称略〉

☆ 陸上（外部活動）

第74回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子東部共通100mH 第1位 記録15秒48 横山 さん